



第30回北海道・東北ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会開催

令和8年10月10日(土)～12日(月)にかけて、国立磐梯青少年交流の家にて、第30回北海道・東北ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会を開催し、各道県から計21名が参加しました。

大会テーマ ～私たちがつくる、これからのリーダー活動とは～

この研究大会は、グループワークやディスカッションを通して子どもたちのスポーツ活動を支えるリーダーの役割について話し合ったり、将来の指導者としての資質向上を目指したりするものです。今回話し合われた内容やリーダー達が考えた活動は、来年1月下旬に開催される福島県スポーツ少年大会や各地区でのジュニアリーダースクールなどでの実践につなげていきます。



【輪になって6マス自己紹介】



【リーダー会の取り組みを紹介】



【これからのリーダー活動について】



【各グループの発表の様子】



【赤べこ作成体験】

【参加者の声】

リーダー会の活動をもっと広く知ってもらえるように SNS を利用するなど、工夫していこうと思いました。

また、今回話し合ったことをこれからのリーダー会活動で実践していきたいと思います！

第53回日独スポーツ青少年同時交流事業

今年で53回目となる日本スポーツ少年団とドイツスポーツユースの青少年交流事業では、ドイツ団計13名が7月30日(木)～8月3日(月)にかけて福島市内を訪れました。弓道体験や高校生とのディスカッション等を通して、両国の青少年スポーツについての意見交換を行い、理解を深めました。また、福島県からは高校生2名をドイツへ派遣し、現地のスポーツ青少年活動を通して異文化交流を図るとともに国際理解を深めました。スポーツ少年団では、これらの事業を通して国際経験豊かな指導者や次代を担うリーダーの育成につなげています。

